



—— 仏教をひらく・日本をゆさぶる ——

「仏教って、お葬式とかお墓のことじゃないの？」
そんなふうに思っている方も多いかもしれません。

でも、じつは、もともとの仏教は、
「心ってどこにあるの？」
「生きるってどういうこと？」
そんな、いまの時代こそ大切な「問い」を
深く掘り下げてきたのです。

来たる6月15日（日）、滋賀・大津の古刹・三井寺で、
近江ARSによる《還生の会II》が幕を開けます。

第1回のテーマは「心はどこへ」。
仏教を、現代の感性やアート、
哲学や身体と交差させながら、
これまでとは異なる「心の場所」を見つけ出すような
静かな、そして豊かな対話の場をひらきます。

ソロトークは——

仏教思想の第一人者・末木文美士（灯主）
三井寺第164代長吏・福家俊彦（風主）
英文学者・翻訳家・評論家の高山宏（縁主）

「心」をめぐる迷宮を、
東洋と西洋、歴史と芸術の
あいだを行き来しながら、知と感性が交差する
セッションを繰り広げます。
心よりお待ちしております。

申込・詳細はこちら ▶ 裏面へ

還生の会Ⅱ - 1

仏教をひらく・日本をゆさぶる

日時 | 令和7年6月15日（日）13:30～18:30（受付13:00～）

場所 | 三井寺 光浄院客殿（滋賀県大津市園城寺町246）

題目 | 心はどこへ

次第 | 1 | 風の座 福家俊彦

2 | 縁の音 高山宏

3 | 言の綾 おもてなし（叶 匠壽庵の菓子と三井寺茶）

4 | 灯の間 末木文美士

5 | 紡ぐ声 鷺尾龍華、福家俊孝

6 | 響の場 灯風縁の主および来場者との「心はどこへ」

両主 | 末木文美士（仏教学者）

福家俊彦（三井寺第164世長吏・住職）

縁主 | 高山宏（英米文学者・翻訳家・評論家）

ARS | 鷺尾龍華（石山寺座主）、福家俊孝（三井寺執事）

中山雅文（中山事務所代表） + 近江ARS

司会 | 和泉佳奈子（百間代表）

定員 | 約80名

参加 | 13,000円（税込） * HYAKKEN MARKET事前支払い

協賛 | 中山事務所、三井寺、叶 匠壽庵

主催 | 近江ARS（アルス） プロデュース | 百間

お問合せ | omi@arscombinatoria.jp（近江ARS事務局）

申込・詳細はこちら ▶

